

令和4年度 県学力・学習状況調査から 美作市立土居小学校

※結果分析(全国の平均と比べて ○できている ●できていない)

〈学力調査〉

【国語】

- 3年 ○文章を読んで感じたことやわかったことを共有することが、全国平均より49.3ポイント高いです。
●情報と情報との関係について理解し、文章の中の重要な語を考えて選び出すことが、全国平均より13.6ポイント低いです。
- 4年 ○自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして文章を書くことが、全国平均より19.1ポイント高いです。
●情報と情報との関係について理解し、中心となる語や文を見つけて要約することが、全国平均より54.5ポイント低いです。
- 5年 ○段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書くことが、全国平均より33.2ポイント高いです。
●叙述を基に段落相互の関係を捉えることが、全国平均より27.7ポイント低いです。

【算数】

- 3年 ○乗法の式にあった式を選ぶことが、全国平均より31.6ポイント高いです。
●文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことが、全国平均より18.9ポイント低いです。
また、時間内に全ての問題を解くことが難しい状況も見えてきました。
- 4年 ○円の半径とコンパスの使い方について理解することが、全国平均より24.7ポイント高いです。
●整数－小数第一位の計算を解くことが、全国平均より35.9ポイント低いです。
- 5年 ○情報の性質を理解することが、全国平均より25.0ポイント高いです。
●平行四辺形の作図をすることが、全国平均より28.7ポイント低いです。

〈学習状況調査〉 ※ポイントは「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合を県と比較したものです。

5年

| | | | |
|---|-----------------------------------------------------------------|-------|------|
| ○ | 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束を守っていましたか。 | +19.5 | ポイント |
| ○ | 家の人(兄弟姉妹は含みません。)将来のことについて話すことがありましたか。 | +17.7 | ポイント |
| ○ | 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。 | +16.7 | ポイント |
| ○ | 学校の授業の復習をしていた。 | +14.0 | ポイント |
| ○ | 授業の中で目標(めあて・ねらい)がしめされていたと思う。 | +13.9 | ポイント |
| ○ | 先生は、授業やテストでまちがえたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれた。 | +13.1 | ポイント |
| ○ | 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う。 | +11.5 | ポイント |
| ● | 自分には、よいところがあると思う。 | -30.8 | ポイント |
| ● | 自分がすんでいる地域がすきである。 | -11.9 | ポイント |
| ● | 毎日同じくらいの時刻に寝ていた。 | -11.5 | ポイント |
| ● | 授業で学んだことを、他の学習にいかしていきたいと思う。 | -10.9 | ポイント |

〈学校としての対応・目標〉

- ◎授業では、音読、読書をする時間の確保を行い、読む力を高めます。
- ◎授業では、聞き方やふりかえりの話型を掲示し、全校で共有することで意識を高めていきます。
- ◎「漢字検定」「計算検定」を各学期末に実施して、基礎基本の定着を図ります。
- ◎「土居小タイム(放課後学習)」「主体的な学びの基盤作り事業(学サポ)」の充実を図り、国語や算数の基礎基本と共に、発展問題にも取り組みます。
- ◎家庭と連携し、「家庭学習の手引き」「家庭学習がんばりカード」を活用して「10分×学年+10分」の家庭学習を児童が主体的にできることを目指します。また、週末課題として、読書、自主学習、作文・日記に取り組みます。
- ◎読書では、自分の思いや願いを大切に本を選び、一人読みと共に親子読書の推進に努めます。
- ◎携帯電話やスマートフォン、タブレットなどに使い方について、学級指導を行ったり、学級懇談や人権PTAなどで保護者の方と共に考える機会をもったりして、よりよい使い方ができるように取り組みます。

以上のような学校の指導意図をご理解いただき、ご家庭でもご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。